

ふれあい

平成27年9月 第351号
 大代地区コミュニティ推進協議会
 (広 報 部)
 事務局：大代地区公民館
 TEL 022-364-8442

掲 載 目 次

- 事業実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 平成27年度慰霊祭を終えて・・・・・・・・・・ 2
- 終戦七十年に思う事・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ふれあい短歌・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 大代各区の敬老会のお知らせ・・・・・・・・ 3
- 豊齢者交通安全研修会御案内・・・・・・・・ 3
- 砂押川外河川災害復旧工事8月の報告・4

大代地区の世帯数(平成27年7月31日現在)：東区343、中区341、西区333、北区122、南区630、合計1,769



乾電池づくりの様子

大代地区コミュニティ推進協議会
 会長 熱海 五郎

まだまだ暑い日が続いていますが、皆様、体調の方はいかがでしょうか。

今回は、8月の前半に実施しました事業についての報告をさせていただきます。夏休みに入ったということもあり、公民館にも、たくさんお子さんが来てくれました。

8月6日(木)に、ソーラーサイエンス教室を開催し、オリジナル乾電池づくりを行いました。参加者も多く、皆思い思いのイラストを描き電池づくりに励んでいました。

事業実施報告

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

8月11日(火)には、新仙台火力発電所への工場見学を行いました。



工場見学の様子

こちらも多くさんの子どもたちの参加があり、発電の仕組みや施設、設備の役割などについて学びました。

子どもたちの感想としては、『電気がそうやってつくられることがわかった』、『また参加したい』、『楽しかった』など、喜んで学習してもらえたようです。

この「ふれあい」が配られる頃には、子どもたちの夏休みも終了していることと思いますが、夏休みの思い出の一つとして、記憶してもらえれば幸いです。

一般事業としましては、フィリピン料理教室を8月1日(土)に実施しました。フィリピン料理という、なかなか触れる機会がないと思いますが、今回は、多賀城市国際交流協会のご協力をいただき、フィリピン出身の講師を招いて、シニガンという庶民的なスープ料理とフルーツサラダを作りました。料理の他にも、フィリピンの文化や、現状についても学ぶことができました。



フィリピン料理教室の様子

以上、3つの事業を報告させていただきます。今後も様々な事業を企画してまいりますので、皆様ご参加ください。

平成27年度慰霊祭を終えて

慰霊祭実行委員会

平成27年8月20日(木) 18時30分から恒例の慰霊祭を行い、多くの方に参列していただきました。

西園寺様の読経とともに、地区の多くの方々からご焼香をいただきました。その後、暁流仙台南支部本郷京華先生以下による、踊りが行われました。

貞山運河脇の防潮堤の上には、灯籠が並べられ、また、橋本橋には提灯を飾り、水難事故で亡くなられた方の供養と地区の安全を祈願いたしました。

今年度も準備の段階から、皆様のご協力をいただき、滞りなく、慰霊祭を実施することができました。この場を借りて、改めて皆様に感謝申し上げます。

次年度以降も、この伝統行事を継続して参りたいと思います。

終戦七十年に思う事

大代南区 星 繁子

季節のめぐりは、早いものです。酷暑に悩まされ、やれやれと思っている間に、もう8月連日の猛暑に身も心もへとへとです。熱中症で倒れる人も多く、死者も毎日

のように報道されましたが、戦争さなか育ちの私たちは暑さなんかには負けてたまるか！と頑張っているこの頃です。最近暑さもピークを越えたのでしょうか、少しは楽になったようです。

さて、今月8月15日は終戦の日です。多感な少女時代を戦争中で過ごした私は、80歳を過ぎ、物忘れで悩んでいる今でも、あの日の玉音放送と暑さだけは忘れられません。全校生徒が講堂に集められ、玉音を堪え、忍びがたきを忍び」との御言葉に日本は敗けた！と思うと、戦時4年間の忍耐生活は何だったのか？父や兄を失くした友人もたくさんおられます。それでも「勝つまでは頑張りましょう」の合言葉は・・・と、全員が思ったのだと思います。感涙と暑さでバツタバツタと生徒は倒れ、養護室は溢れ、その様子が昨日の様に思い出されます。

今年には戦後70年節目の年で、テレビでも例年とは違う力の入れ方だと思いました。第一戦で戦い、生きて帰られた方々の生の証言、戦争とはむごいものですね。

それに、テレビで放映された、直接関係のない地域までもが、空襲や原爆が投下さ

れるなど、とても最後まで番組を見ること
ができませんでした。故郷を離れ、異郷に
骨を埋めざるを得なかった数万の方々、そ
の方々はどうなな家族と共に暮らす平和
な生活を願っていたでしょう。その犠牲が
あつてこそ恵まれた今の私たちの生活が
あるのだと思います。

戦後 70 年、周辺の国々の情勢も変わり、
自国の平穏が脅かされるのではとの心配
もあります。今国会で論争されている法案
は非常に大切に思っています。国政に関係
する皆さんも与党野党にかかわらず心か
ら日本の平和と将来を考え活動してほし
いと切望する一人です。お偉い方々にはも
っと世界の平和の流れを作る外交面に努
力してほしいと思います。

広い宇宙から見たら一瞬の人生です。皆
で仲良く暮らしたいものですね。

ふれあい短歌

大代西区 藤田 遊子

復興の 大代地区の 空を埋め

羽根を光らせ とんぼ群れ飛ぶ

大代各区の敬老会のお知らせ

大代五区の敬老会を左記のとおりの日
程で実施します。詳しい内容につきまして
は、各区へお問い合わせください。

記

大代東区

日時 9月19日(土)

午前11時から午後1時まで

会場 小野屋ホテル

大代中区

日時 9月21日(月・祝)

午前11時から午後1時まで

会場 小野屋ホテル

大代西区

日時 9月13日(日)

午前11時から午後1時まで

会場 小野屋ホテル

大代南区

日時 9月12日(土)

午前11時から午後1時まで

会場 小野屋ホテル

大代北区

日時 9月13日(日)

午前10時から正午まで

会場 大代北区集会場

豊齢者交通安全研修会御案内

塩釜地区交通安全協会

多賀城東部支部長 伊藤 勇

残暑の候、皆様におかれましてはますま
すご清祥のこととお慶び申し上げます。

秋の交通安全運動が実施される9月21
日(月)から9月30日(水)まで、実施
期間に合わせ、東部支部では左記の日程で
高齢者向けの研修会を予定しております。
御多忙のところ恐縮ですが、皆様の参加
をお待ちしております。

記

開催日時 平成27年9月25日(金)

午後2時から

場 所 大代地区公民館 2階会議室

研修内容及び講師

午後2時

『高齢者向け交通安全について』

講師 交通課課長 松木 晃一様

午後3時

『高齢者向け交通防犯について』

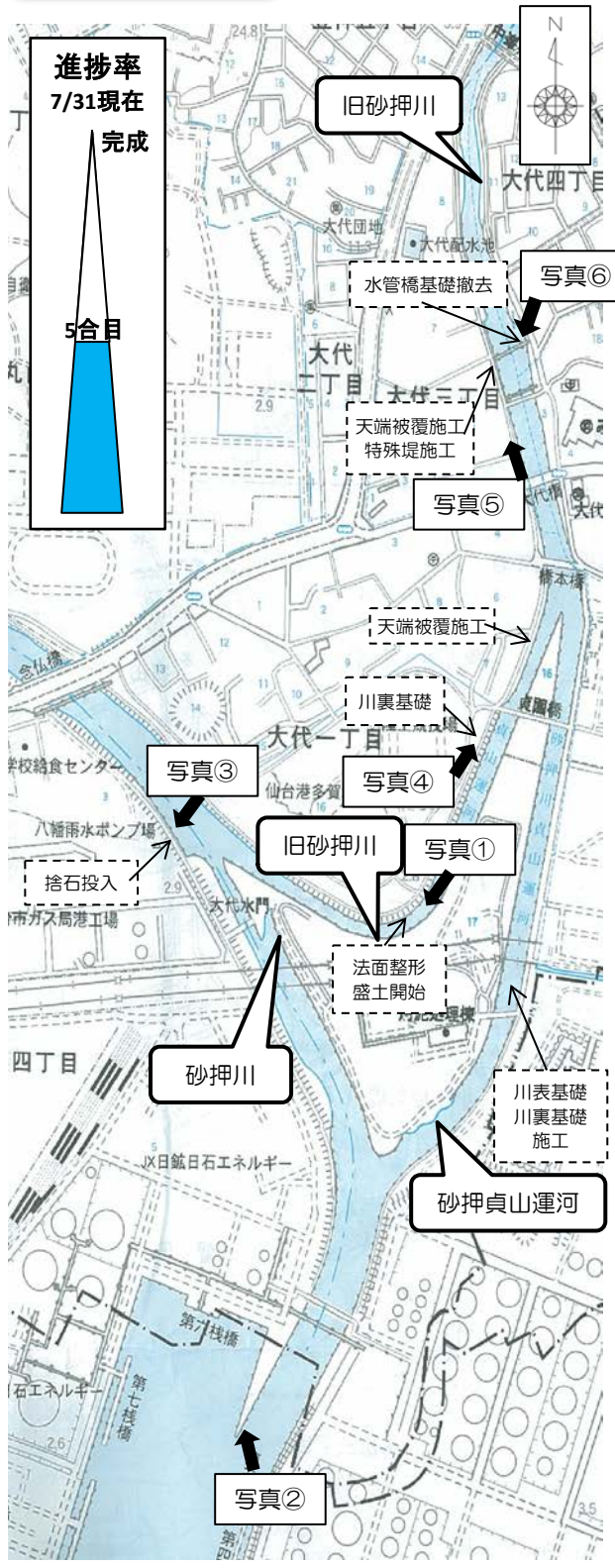
講師 大代駐在所長 武田 一貴様

砂押川外河川
災害復旧工事
八月の報告

工事協議会

大代地区の皆様、復旧工事にご協力いただき、誠にありがとうございます。旧砂押川では、被災箇所を復旧し、安全な河川にすることができ、感謝申し上げます。河川の復旧は、地域の安全と発展のために重要な役割を果たしています。引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

工事場所



貞山運河では川表・川裏基礎構築を継続し、旧砂押川では法面整形・盛土を開始しています。新仙流橋建設においては盆明けに上部桁架設を実施します。砂押川河口では矢板打設が完了しています。



写真③は砂押川右岸側での捨石投入状況です。写真④は旧砂押川左岸側での川裏基礎均しコンクリート打設作業状況です。※インターネット利用で工事の状況が見れます。ページURL <http://www.gembaroid.net>で ID:hc0802,パスワード:998633を入力ください。(AM 9:00 ~PM 5:00)



旧砂押川C工区(橋本橋～貞園橋間左岸)は、貞園橋方向より表法、裏法被覆工の施工を行っています。B工区は舗装工を行い完成です。A工区は、天端被覆工と同時に起点側の被覆工を行っています。E工区船溜まり場については、水管橋の基礎を栈橋を設置して撤去を行っています。